

漢方関係学会・研究会予定(1月)

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2025年1月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会に關しましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●第86回広島漢方研究会月例会 新年シンポジウム

日時 1月12日(日) 午前9時半～午後0時半
・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)
内容 テーマ:腎・尿路疾患と漢方 コーディネーター:勝谷英夫

「ドラッグストアにおける漢方薬が奏功した尿路疾患の症例」(木原敦司)、「腎機能低下と夜間頻尿」(鉄村努)、「腎臓疾患について」(吉本悟)、「腎・尿路疾患の代表的処方と症例」(山崎正寿)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人 日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082・232・7756 E-mail: info@teisumura.jp

●京都漢方研究会第34期1月講座

日時 1月12日(日) 午前10時～午後4時
会場 会場受講とZoomによるハイブリッド開催

講座会場:京都薬科大学愛生館「愛生ホール」(京都市山科区)
内容 第1講・臟腑弁証 心と肺の生理と弁証(酒井孝征)、第2講・

漢方処方解析と応用④(高橋宏和)、第3講・印象に残った症例(その5)(前村勉)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・

1669 FAX075・762・5612(細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第51期東海漢方入門講座1月講座

日時 1月12日(日) 午前10時半～午後4時半
・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

会場 名城大学八事キャンパス(予定)
内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓 心」(林誠二)、現代病に用いる漢方薬(榎本楠紀)、一貫堂処方解説 臓毒証体質 防風通

聖散の考察(伊藤晴夫)、傷寒論解説(三品尚弘)

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋市中種区)

☎052・722・2205 HP「お問い合わせフォーム」より

●藤門会

日時 1月18日(土) 午後2時～6時

会場 全水道会館5階(東京都文京区本郷1-4-1)
会場とZoomによるハイブリッド開催

内容 血の話(加島雅之)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・2061 E-mail: shonistagau@tomonka.com

●温知会月例会1月講義(第86回)

日時 1月18日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)
内容 生薬解説:演題、担当未定、「宋版傷寒論」素読 傷寒卒病論集(問瀨信行)、症例検討:演題未定(矢数芳英)、自由演題:

演題未定(山岡傳一郎)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●日本東方医学会第18回中医薬研修講座―基礎の部

日時 1月18日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目…中薬学(Ⅰ)、中薬学(Ⅱ)(田中耕一郎)

共催 (株)ツムラ

事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 FAX03・62664・3016

E-mail: gakkai@photoor.jp

●日中医薬研究会関西支部1月月例研究会

日時 1月19日(日) 午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 常用処方解説:後世方の薬方を日中方式で用いる、古典研究:傷寒金匱の流れについて、皇漢医学:旋覆花代赭石湯、平

成薬証論:黄連等、日中医薬研究会全国大会に向けて 他

解説/田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局(三重県名張市榎町14011) ☎0595・

63・0238 FAX0595・63・0268

●日本漢方協会漢方総合講座(第34回)1月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 1月19日(日) 午前10時～午後4時10分

会場 全水道会館(文京区本郷1-4-1)

内容 基礎理論:セルフ・ケア(細野美佐子)、傷寒論入門:太陰

病・少陰病(河合一正)、最前線の漢方臨床:慢性頭痛の漢方

(五野由佳里)、漢方トピックス:未病の漢方治療(渡辺賢治)

事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19 PAZ両国6

階) ☎/FAX03・6659・9980 平日(月～木) 午前10

時～午後4時迄 E-mail: jkampo@jeansoc.ne.jp

●第62回近畿鍼灸漢方研究会1月月例会

日時 1月19日(日) 午前10時～午後5時

会場 大阪国際交流センター3F5号(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

会場とWebのハイブリット開催

内容 傷寒論、金匱要略の用語解説(富田知世子)、心に残る漢方症

例(夜久公也)、柴田良治先生の治療メモNo.29(村上清尚)、症

候別漢方療法 第27回(夜久泰造)、漢方処方解説No.120(山口

導則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●第30回東京漢方教育研究センター1月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 1月19日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場受講(先着30名まで)と、Zoomによるオンライン受講(人数

制限なし)のハイブリット形式で実施。ホームページのGoogle

フォームよりお申込み下さい。(申込みなしの当日参加不可)

会場 早稲田大学国際会議場第1会議室(新宿区西早稲田1-20-14)

内容 漢方の初歩:水の方剤(石毛敦、生薬解説:滑石・木通(津

山真澄)、処方解説:症例報告と解説(中川智代・布山満)、康

治本傷寒論解説:五淋散(白根加代子)、特別講義:慢性腎臓

病と漢方(和田健太郎)

連絡先 二宮理摩 ☎090・4392・7129

E-mail: tokyokampo@yahoo.co.jp

●第50回日本東洋医学会 中国四国支部 広島県部会

日時 1月26日(日) 午前10時～午後3時半(現地開催&ライブ配信、

オンデマンド配信)

会場 広島大学医学部 広仁会館(広島市南区霞1-2-3)

内容

〔特別企画〕もっと知りたい女性の血の話

岡崎裕美枝

〔教育講演1〕糖尿病治療効果を高める漢方薬

田村 朋子

〔ランチョンセミナー〕東洋医学と現代医学の融合

松田 和也

〔教育講演2〕広島県深安郡における日本住血吸虫病(片山病)対策の

展開と地域社会―漢方医の診療を起点として― 真木 奈美

〔シンポジウム〕女性医療の漢方―さらに効かせる漢方処方を考える―

中原恭子、坂本哲彦、森司、貞森理子、石田亮子

問合せ先 日本東洋医学会 中国四国支部 広島県部会・事務局

広島大学大学院医系科学研究科地域医療システム学講座 石田亮子

☎082・2567・5894 FAX082・257・5895

E-mail: rishida228@hiroshima-u.ac.jp

●九州漢方研究会令和7年1月例会

日時 1月26日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方処方構成する薬味解説(斉藤正勝)、漢方薬を使った症

例検討会(栗田雅人)、日常で起きた漢方に関する事象(高木

聡子・伊藤誠)、病氣と漢方(安田幸子)

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 FAX092・406・4062

E-mail: kyusyukampo@gmail.com

●柿田塾1月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページを(参照下さい)」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1138-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので
必ず事前にご確認下さい。